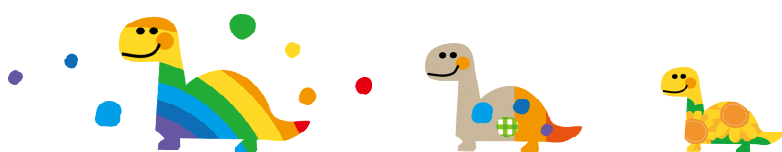


OIA Annual Report 2020 令和元年度報告書



岡崎市国際交流協会

Okazaki International Association



令和元年度事業報告

1 多文化共生推進事業

(1) 外国人市民定着促進事業

① 外国人市民コミュニティ等支援

外国人市民コミュニティ及び外国人市民の生活を支援するボランティア団体の活動の経費の一部を補助した。

- ・ 補助対象団体：岡崎ブラジル協会、岡崎中国人協会、外国人のための日本語講座の会、LICC 日本語教室、りぶら日本語サロン、国際交流事業部会、人材育成部会、おかざきニュース
- ・ 補助対象経費：外国人市民と日本人市民相互の交流及び外国人市民との多文化共生社会の構築を促進する活動に要する経費など
- ・ 補助額：160,852 円
(岡崎ブラジル協会 49,301 円、岡崎中国人協会 36,111 円、ボランティア団体 6 団体 75,440 円)

② 多文化共生イベント

◆ 多文化共生フェスティバル

外国人コミュニティや各種団体と連携し、市内の外国人市民と日本人市民の相互理解を深める交流イベントを開催した。

- ・ 日 時：令和 2 年 2 月 2 日（日）10:00～16:00
- ・ 会 場：竜美丘会館ホール
- ・ 主 催：岡崎市国際交流協会、岡崎市竜美丘会館指定管理者（岡崎パブリックサービス・サンエイ共同事業体）
- ・ 内 容：ステージ／中国雑技、フィリピンダンスと歌、ネパール民族舞踏、和太鼓など
ステージ以外／団体ブース、フリーマーケットなど
- ・ 来場者：延べ 821 名



◆ 家康行列参加支援

家康行列における外国人市民からなる隊列「安全安心・多文化共生すすめ隊」を支援した。

- ・日にち：平成 31 年 4 月 7 日（日）
- ・参加者：31 名（外国人 16 名、日本人 6 名、ボランティア 9 名）

③ 外国人行政手続相談事業

在留資格、帰化、国際結婚など外国人市民の専門的な相談に対応するため、行政手続き相談を開催した。

- ・協 力：愛知県行政書士会岡崎支部
- ・日 時：毎月第 3 土曜日
3 枠 9:30～10:00、10:15～10:45、11:00～11:30
- ・対応言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、フィリピン語
- ・場 所：りぶら国際交流センター
- ・内 容：外国人市民の専門的な相談を行政書士会が受ける。通訳を岡崎市国際課多文化共生嘱託員が行う。
- ・相談件数：3 件

④ 外国人児童生徒支援事業

◆ 外国人児童生徒と保護者向け教育相談会 <新規>

愛知県国際交流協会、岡崎市国際課、教育委員会と共催で、外国人児童生徒と保護者に対し、通訳を介して進路等の説明及び相談を行った。

- ・日 時：令和元年 10 月 27 日（日）13:00～16:00
- ・場 所：岡崎市美術館
- ・参加者：48 名（児童 24 名、保護者 24 名）

◆ OIA & Viva キッズ日本語ひろば <新規>

Viva おかざき！！と共催で、外国にルーツを持つ子どもたちのために、日本語の勉強や学校の宿題を教える日本語教室を開催した。

- ・日 時：日曜日（4月～3月） 1.5 時間×38 回 13:30～15:00
（4月～6月 10 回、7月～9月 10 回、10月～12月 11 回、1月～3月 7回）（新型コロナウイルスの影響で 3/8～中止）
- ・参加費：500 円／回 ※兄弟・姉妹は+100 円／人
- ・場 所：図書館交流プラザりぶら会議室
- ・参加者：
【学習者】 4月～6月 延べ 111 名、7月～9月 延べ 114 名、10月～12月 延べ 110 名、1月～3月 延べ 111 名
【ボランティア】 4月～6月 延べ 78 名、7月～9月 延べ 84 名、10月～12月 延べ 85 名、1月～3月 延べ 60 名

◆ プレスクール・サポーター養成講座 <新規>

小学校入学前の外国につながる子どもに対して、学校生活に必要な初期の日本語指導等を行うプレスクールについて理解を深めるための講座を開催した。

- ・日 時：令和元年 11 月 17 日（日）14:00～16:00
- ・場 所：図書館交流プラザりぶら国際交流センター
- ・参加者：11 名
- ・講 師：特定非営利活動法人 トルシーダ代表 伊東浄江氏

◆ プレスクール「ぴかぴか」 <新規>

小学校入学前の外国につながる子どもに対して、学校生活に必要な初期の日本語指導等を行うプレスクールを開催した。

- ・協 力：特定非営利活動法人 トルシーダ
- ・日 時：（全て土曜日）2時間×3回 14:00～16:00
2/15、2/22、2/29
（新型コロナウイルスの影響で3/7、3/14 は中止）
- ・場 所：図書館交流プラザ 103 会議室
- ・参加者：延べ 27 名

⑤ 多言語生活情報の提供

多言語生活ガイドブック（英語版、中国語版、ポルトガル語版、スペイン語版）の情報を更新して、OIA ホームページに掲載した。

2 国際交流事業

(1) ネイティブによる会話講座（7言語・22講座）

- ・定 員：各 20 名 ・場 所：竜美丘会館
- ・受講料：会員 30,000 円、一般 38,000 円
- ・回 数：年間 40 回
- ・備 考：(*)印は受講料および回数ともに上記の半分、(**)印は 25 回



	言語	講座名	曜日	時間	講師	人数
1	英語	入門（**）	木	9:10-10:40	加藤 エリザベス （イギリス）	17
2		初級（**）		10:50-12:20		13
3		旅行英会話(*)	木	19:00-20:00	イエン 城間 （アメリカ）	16
4		初級(*)		20:10-21:10		6
5		中級 A（**）	水	9:30-11:00	トレバー・ラクレア （アメリカ）	18
6		中級 B	火	19:00-20:00		19
7		上級準備 A （**）	水	11:10-12:40		20
8		上級準備 B	木	20:10-21:10		21
9		上級（火）	火	20:10-21:10		20
10		上級（木）	木	19:00-20:00		20
11	中国語	入門	水	19:00-20:00	吉田 慧華（中国）	15
12		朗読者		20:10-21:10		6
13		初級	月	19:00-20:00	謝 浩波（中国）	13
14	韓国語	入門	水	9:30-10:30	ナングン・ジョンア （韓国）	5
15		初級		10:40-11:40		12
16	スペイン語	入門(**)	月	19:00-20:30	岸本 サンドラ （アルゼンチン）	16
17	ポルトガル語	入門	木	19:00-20:00	有馬 クリスティーナ （ブラジル）	10
18		初級		20:10-21:10		8
19	フランス語	入門	金	19:00-20:00	ペロ・ディディエ （フランス）	14
20		初級		20:10-21:10		21
21	イタリア語	入門	火	13:15-14:15	ダニエレ・ヴィタルッチ （イタリア）	4
22		初級		14:25-15:25		10
合計						304

(2) 文化教室

会話講座講師による料理教室を開催した。

- ・内 容：イタリア料理（ピッツア、他）の調理。
- ・日 時：令和元年 11 月 24 日（日）11:00～13:30
- ・場 所：りぶら国際交流センター調理室
- ・講 師：イタリア語講師 ダニエレ・ヴィタルッチ氏
- ・受講者：5 名（会員 4 名、一般 1 名）
- ・受講料：会員 2,500 円、一般 3,000 円

(3) 国際理解講座

① 総会・会員交流会

- ・日にち：令和元年6月30日（日）
- ・会場：岡崎ニューグランドホテル
- ◆ 第1部 総会・講演会（10:00～12:00）
 - ・講師：李穎（りえい）氏 中華人民共和国駐名古屋総領事館領事
 - ・内容：中国未来都市「雄安新区（ゆうあんしんく）」と日本超知能社会「ソサエティー5.0」
 - ・出席者：53名
- ◆ 第2部 懇親会（12:00～14:00）
 - ・内容：ピアノ演奏 クリスチャン・アガピエ氏
 - ・出席者：57名

② 外国人市民との交流会ツアー

会員と外国人市民と一緒に日本文化を学べる名所を訪問し、国際交流を図るために、交流バスツアー「常滑焼に挑戦しよう」を実施した。

- ・日にち：令和元年7月14日（日）
- ・訪問先：セラモール（焼き物体験）、ミツカンミュージアム等
- ・参加者：49名（日本人17名、外国人12か国26名、人材育成部会ボランティア6名）
- ・委託先：人材育成部会



3 海外交流事業

(1) 姉妹友好都市交流事業

① 中華人民共和国呼和浩特市（フフホト）市訪問団の受入れ（市受託事業）

- ・期間：平成31年4月6日（土）～8日（月）
- ・内容：友好都市関係を深めるため、刘文玉（リュウ・ウェン・ユイ）呼和浩特市副市長を始めとした呼和浩特市訪問団6名が岡崎市を訪問し、家康行列、市長表敬訪問等に参加した。

・主な日程：

日程	内容
4月6日	中部国際空港着、岡崎市に移動
4月7日	市長表敬訪問、家康行列観覧、岡崎市日本中国友好協会主催の歓迎夕食会に出席
4月8日	豊橋駅発、東京へ



② 高校生呼和浩特市派遣 ＜新規＞

- ・期 間：令和元年8月2日（金）～8月7日（水）
- ・内 容：青少年の相互交流を促進するため本市の高校生3名と引率者1名を呼和浩特市に派遣した。派遣先では、呼和浩特市友好都市サマーキャンプに参加し、青少年の相互交流を行ったほか、ホームビジットを行い呼和浩特市市民との交流を深めた。
※呼和浩特市中学は日本の高校にあたる。

・主な日程：

日程	内容
8月2日	中部国際空港発、北京空港経由、呼和浩特空港着 歓迎夕食会
8月3日	市内中学でサマーキャンプ開幕式、ホームビジット
8月4日	内蒙古博物館、蒙牛乳業工場見学、和林県・サッカータウンにてサッカー交流
8月5日	草原体験（レスリング・競馬観戦、キャンプファイヤー、花火）
8月6日	草原体験（民族衣装試着、ミルクティー製造工程見学）、伝統工芸館、送迎パーティー
8月7日	呼和浩特空港発、北京空港経由、中部国際空港着



③ 呼和浩特市高校生訪問団受入れ （中止）

令和2年2月11日（火）～13日（木）に受入れを予定していたが、新型コロナウイルスの発生により中止となった。

④ ウッデバラ市高校生訪問団受入れ

- ・期 間：令和元年5月18日（土）～24日（金）
- ・内 容：高校生1名、教師2名のウッデバラ市高校生訪問団の受入れを行った。滞在中は、光ヶ丘女子高校における交流、トヨタ自動車工場見学やホームステイを体験した。

・主な日程：

日程	内容
5月18日	中部国際空港着、岡崎市に移動後ホームステイ
5月19日	夕方まで ホストファミリーと自由行動 夕方から 東京へ移動
5月20日	夕方まで 明治大学訪問 夕方から 岡崎市に戻りホームステイ
5月21日	光ヶ丘女子高校訪問（学生との交流・授業体験等）
5月22日	ホストファミリーと自由行動
5月23日	午前 トヨタ自動車田原工場見学 午後 ホストファミリーと自由行動
5月24日	中部国際空港発、帰国



⑤ 高校生ウッデバラ市派遣

- ・期 間：令和元年8月23日（金）～29日（木）
- ・内 容：青少年の相互交流を促進するため本市の高校生2名と引率者1名をウッデバラ市に派遣した。派遣先では、ウッデバラ市内の高校を訪問し、青少年の相互交流を行ったほか、ホストファミリー宅に宿泊しウッデバラ市民との交流を深めた。

・主な日程：

日程	内容
8月23日	中部国際空港発、ヘルシンキ空港経由、ヨーテボリ空港到着後、陸路ウッデバラ市に移動
8月24日	ホストファミリーと自由行動
8月25日	ホストファミリーと自由行動
8月26日	ウッデバラ市内高校訪問・交流
8月27日	ウッデバラ市内高校訪問・交流
8月28日	ヨーテボリ空港発、ヘルシンキ経由
8月29日	中部国際空港着

(2) 海外交流推進事業

① 米国カリフォルニア大学デービス校学生との交流

デービス校講師：内田三養（みよ）氏を中心とした学生・講師等20名が日本の伝統や文化を学ぶため約1か月間愛知県青年の家（岡崎市美合町）に滞在し、夏期講座を行った。滞在中に、学生と会員が交流する各種行事を開催した。

◆ 市内施設バスツアー

- ・日 時：令和元年9月6日（金）10:00～17:45
- ・内 容：会員とともに岡崎城、家康館、カクキュー、六所神社、中央総合公園弓道場を見学した。
- ・参加者：36名（会員16名、学生・講師等20名）

◆ 夏期講習への参加

- ・回 数：5回（期間：令和元年9月5日～13日）
- ・場 所：愛知県青年の家（美合町）
- ・内 容：内田三養氏の講義の聴講。大学生との交流に加え、生きた英語に触れる機会となった。



② ホストファミリーボランティア登録制度

日本の日常生活や文化に触れたい留学生や外国人を受入れ、国際交流を推進するために、ホストファミリーボランティア登録制度を設けている。

- ・登録件数 21 家族（令和2年3月31日現在）
- ・活動実績
 - ・ウッデバラ市高校生訪問団受入れ
令和元年5月18日（土）～24日（金）
ホストファミリー数 3 家族（受入れ人数3名）



4 事務局運営

(1) 情報提供事業

- ① GLOBE（協会だより）年1回発行（4月1日発行）
- ② ニュースレター 毎月1回発行
- ③ ホームページの管理運営（<http://oia1.jp>）
多言語運用（英語・中国語・ポルトガル語・フィリピン語・スペイン語）

(2) 事務費

- ① アニュアルレポート（年次報告書）の発行
- ② 会員の国際交流行事参加負担金補助
補助事業：マンスリーイングリッシュサロン（補助実績：延べ64名）

令和元年度決算報告

(収入の部)

(単位：円)

科	目	予算額(A)	決算額 (B)	比較(B-A)	摘 要
1	会費	1,684,000	1,916,000	232,000	
	1 年会費	1,684,000	1,916,000	232,000	個人3千円×332人、法人2万円×41、団体1万円×10
2	参加負担金	9,476,000	9,980,900	504,900	
	1 会話講座受講料	8,808,000	9,456,400	648,400	
	2 国際理解講座参加者負担金	123,000	109,500	△ 13,500	総会・会員交流会、文化教室
	3 姉妹友好都市交流事業参加者負担金	540,000	415,000	△ 125,000	呼和浩特市・ウッデバラ市派遣高校生負担金
	4 海外交流事業参加者負担金	5,000	0	△ 5,000	
3	受託事業収入	899,000	374,849	△ 524,151	
	1 姉妹友好都市交流事業委託料収入	899,000	374,849	△ 524,151	呼和浩特市代表团受入れ
4	積立金取崩収入	0	0	0	
	1 記念事業積立金取崩収入	0	0	0	
5	諸収入	1,000	4,840	3,840	
	1 諸収入	1,000	4,840	3,840	行事参加者傷害保険確定精算
6	繰越金	2,451,000	2,450,840	△ 160	
	1 繰越金	2,451,000	2,450,840	△ 160	
合 計		14,511,000	14,727,429	216,429	

(支出の部)

(単位：円)

科	目	予算額(A)	決算額 (B)	比較(A-B)	摘 要
1	多文化共生推進事業費	1,504,000	1,313,402	190,598	
	1 外国人市民定着促進事業費	1,504,000	1,313,402	190,598	外国人市民コミュニティ等支援、多文化共生フェスティバル、外国人行政手続き相談等
	2 日本語教室開催事業費	0	0	0	
2	国際交流事業費	7,674,000	6,719,170	954,830	
	1 会話講座開催事業費	6,036,000	5,765,585	270,415	
	2 国際理解講座開催事業費	1,638,000	953,585	684,415	外国人市民との交流会ツアー、総会・会員交流会
3	海外交流事業費	3,379,000	2,264,120	1,114,880	
	1 姉妹友好都市交流事業費	3,119,000	2,146,620	972,380	ウッデバラ市高校生交流、呼和浩特市代表団受入れ等
	2 海外交流推進事業費	260,000	117,500	142,500	カリフォルニア大学デービス校学生グループ受入
4	事務局運営費	1,551,000	1,169,265	381,735	
	1 情報提供事業費	268,000	158,308	109,692	GLOBE（協会だより）発行、ホームページ運営費
	2 事務費	1,283,000	1,010,957	272,043	消耗品、通信運搬費、印刷製本費、会員の国際交流行事補助等
5	予備費	403,000	290,680	112,320	
	1 予備費	403,000	290,680	112,320	海外への支援物資送付
合 計		14,511,000	11,756,637	2,754,363	

収入決算額 14,727,429 円

支出決算額 11,756,637 円

差引 2,970,792 円

繰越金の取り扱い

令和２年度繰越金は下記のとおり処理する。

■令和元年度繰越金	2,970,792 円
■令和２年度予算充当金	
令和２年度一般会計	2,970,792 円
記念事業積立金	0 円
計	2,970,792 円

※関連資料（特別会計）

特別会計積立額の推移

(単位：円)

年 度	積立額	取崩額	預金利子	年度末累計額	備考
平成27年度	2,000,000	1,133,713	557	4,342,183	
平成28年度	4,300,000	783,129	33	7,859,087	
平成29年度	2,000,000	1,572,209	60	8,286,938	
平成30年度	800,000	5,038,263	58	4,048,733	
令和元年度	0	0	33	4,048,766	

(内訳)

1 記念事業積立金

(単位：円)

年 度	積立額	取崩額	預金利子	累計額	備考
平成27年度	2,000,000	775,828	0	3,532,539	OIA30周年記念行事
平成28年度	4,300,000	0	0	7,832,539	
平成29年度	2,000,000	1,545,633	32	8,286,938	呼和浩特市30周年記念事業
平成30年度	800,000	5,038,263	58	4,048,733	ウッデバラ市50周年記念事業等
令和元年度	0	0	33	4,048,766	

2 多文化共生推進事業積立金

(単位：円)

年 度	積立額	取崩額	預金利子	累計額	備考
平成27年度	0	357,885	557	809,644	
平成28年度	0	783,129	33	26,548	
平成29年度	0	26,576	28	0	積立金廃止

令和2年6月2日

岡崎市国際交流協会

理事長 伊藤 弘子 様

岡崎市国際交流協会

監事 大村 忍



監事 大竹 博



経理及び財産状況の監査結果について

会則第7条第5項に基づき、令和元年度の収入及び支出の状況、並びに関係
帳票を監査した結果、それぞれ適正に処理されていると認めます。

令和2年度事業計画

1 多文化共生推進事業

(1) 外国人市民定着促進事業

① 多文化共生活動支援

岡崎市在住外国人の生活を支援するボランティア団体等の活動の経費の一部を補助する。

- ・補助対象団体：外国人市民支援ボランティア団体等
- ・補助対象経費：外国人市民と日本人市民相互の交流及び多文化共生社会の構築を促進する活動に要する経費等

② 外国人行政手続相談事業

在留資格、帰化、国際結婚など外国人市民の専門的な相談に対応するため、行政手続相談を開催する。

- ・協力：愛知県行政書士会岡崎支部
- ・日にち：毎月第3土曜日
- ・場所：図書館交流プラザリぶら国際交流センター

③ 外国人児童生徒支援事業

◆ 外国人児童生徒のための教育相談会

外国人児童生徒の保護者に対し、通訳を介して進路等の説明及び相談を行う。

- ・日にち：令和2年10月および令和3年2月（予定）
- ・場所：図書館交流プラザリぶら

◆ 子ども向け日本語教室

外国につながるのある子どもに対して、日本語を教える教室を開催する。

- ・期間：日曜日（実施日および回数未定）
- ・場所：図書館交流プラザリぶら

◆ プレスクール

小学校入学前の外国につながるを持つ子どもに対して、学校生活に必要な初期の日本語指導等を行うプレスクールを開催する。

- ・期間：令和3年2月～3月
- ・場所：図書館交流プラザリぶら
- ・回数：5回程度

◆ プレスクールボランティア養成講座

プレススクールの実施を支援してくれるボランティアを養成する。

- ・日にち：令和3年2月6日（土）（予定）
- ・場 所：図書館交流プラザりぶら

◆ 日本語教室ボランティア養成講座 <新規>

日本語教室（大人向け）の実施を応援してくれるボランティアを養成する。

- ・日にち：令和2年11月14日（土）（予定）
- ・場 所：図書館交流プラザりぶら

④ 多言語生活情報の提供

OIA ホームページの掲載情報の拡充と周知を図る。また、多言語生活ガイドブック（英語版、中国語版、ポルトガル語版、スペイン語版）の情報を更新して掲載。新規にフィリピン語を追加する予定。

2 国際交流事業

(1) 会話講座

ネイティブによる外国語会話講座

- ・講座数：5言語全20講座 定員各10～15名
- ・回 数：未定だが、9月開講で年間20回程度（英語ビギナー・入門は12回程度）を予定している
- ・場 所：竜美丘会館
- ・受講料：会員15,000円、一般19,000円（予定）

※新型コロナウィルスの発生により例年と定員・回数・受講料が変更予定

No.	言語	講座名	曜日	時 間	講師
1	英語	ビギナー	木	9:10～10:40	加藤 エリザベス (イギリス)
2		入門		10:50～12:20	
3		旅行英会話 A	火	14:30～15:30	イエン 城間 (アメリカ)
4		旅行英会話 B	木	19:00～20:00	
5		初級 A	火	13:15～14:15	
6		初級 B	木	20:10～21:10	
7		中級 A	水	9:30～11:00	トレバー ラクレア (アメリカ)
8		中級 B	火	19:00～20:00	
9		上級準備 A	水	11:10～12:40	
10		上級準備 B	火	20:10～21:10	
11		上級 A	木	19:00～20:00	河口 コリン (アメリカ)
12		上級 B		20:10～21:10	

13	中国語	入門	水	19:00～20:00	吉田 慧華（中国）
14		初級	月	19:00～20:00	謝 浩波（中国）
15		表現力強化	水	20:10～21:10	吉田 慧華（中国）
16	スペイン語	入門	月	19:00～20:00	岸本 サンドラ （アルゼンチン）
17	ポルトガル語	入門	木	19:00～20:00	有馬 クリスティーナ （ブラジル）
18		初級		20:10～21:10	
19	フランス語	入門	金	19:00～20:00	ペロ ディディエ （フランス）
20		初級		20:10～21:10	

(2) 国際理解講座

新型コロナウイルス対応のため招集形式の総会を中止し、郵送にて議案を通知。

(3) ホストタウン関連事業

東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け国が推進するホストタウンについて、岡崎市が中国およびモンゴル国のホストタウンに登録されていることを踏まえて、岡崎市が行う事業に協力する。

3 海外交流事業

(1) 姉妹友好都市交流事業

- ① 呼和浩特市訪問団受入れ（時期未定：市受託事業）
- ② 呼和浩特市高校生訪問団受入れ（時期未定：市受託事業）
- ③ オンライン海外交流の可能性に関して調査する

(2) 海外交流推進事業

- ・海外都市からの訪問者の受入れ（随時）
- ・ホストファミリーボランティア登録

4 事務局運営

(1) 情報提供事業

- ・GLOBE（協会だより）及びニュースレターの発行
- ・OIA ホームページの管理運営（<http://oia1.jp>）
- 多言語（英語・中国語・ポルトガル語・フィリピン語・スペイン語・ベトナム語）運用

(2) 事務費

- ・ アニュアルレポート（年次報告書）の発行
- ・ OIA 会員の国際交流行事参加負担金補助

令和２年度予算

(収入の部)

(単位：千円)

科	目	本年度 予算額(A)	前年度 予算額 (B)	比較(A-B)	摘 要
1	会費	831	1,684	△ 853	
	1 年会費	831	1,684	△ 853	会話講座延期に伴う加入者の減少
2	参加負担金	1,775	9,476	△ 7,701	
	1 会話講座受講料	1,775	8,808	△ 7,033	新型コロナウイルスの影響による講座回数の減少
	2 国際理解講座参加者負担金	0	123	△ 123	総会・会員交流会（中止）
	3 姉妹友好都市交流事業参加者負担金	0	540	△ 540	呼和浩特市・ウッデバラ市派遣高校生負担金（中止）
	4 海外交流事業参加者負担金	0	5	△ 5	デービス校交流会参加費（中止）
3	受託事業収入	1,562	899	663	
	1 姉妹友好都市交流事業委託料収入	1,562	899	663	呼和浩特市訪問団受入れ、呼和浩特市高校生訪問団受入れ
4	積立金取崩収入	900	0	900	
	1 記念事業積立金取崩収入	900	0	900	新型コロナウイルスの影響による収入減対応費
5	諸収入	1	1	0	
	1 諸収入	1	1	0	存目
6	繰越金	2,971	2,451	520	
	1 繰越金	2,971	2,451	520	
合 計		8,040	14,511	△ 6,471	

(支出の部)

(単位：千円)

科	目	本年度 予算額(A)	前年度 予算額 (B)	比較(A-B)	摘 要
1	多文化共生推進事業費	784	1,504	△ 720	
	1 外国人市民定着促進事業費	784	1,504	△ 720	多文化共生活動支援、外国人行政 手続相談、外国人児童生徒支援
2	国際交流事業費	3,629	7,674	△ 4,045	
	1 会話講座開催事業費	3,257	6,036	△ 2,779	
	2 国際理解講座開催事業費	372	1,638	△ 1,266	ホストタウン関連
3	海外交流事業費	1,644	3,379	△ 1,735	
	1 姉妹友好都市交流事業費	1,584	3,119	△ 1,535	呼和浩特市訪問団受入れ、呼和 浩特市青少年交流
	2 海外交流推進事業費	60	260	△ 200	ホームステイ受入れ
4	事務局運営費	1,580	1,551	29	
	1 情報提供事業費	269	268	1	GLOBE（協会だより）発行、 ホームページ運営費
	2 事務費	1,311	1,283	28	消耗品、通信運搬費、印刷製本 費、会員の国際交流行事補助等
5	予備費	403	403	0	
	1 予備費	403	403	0	
合 計		8,040	14,511	△ 6,471	

令和元年・2年度（第18期）役員等名簿

任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日

役職名	氏 名	備 考
顧 問	内 田 康 宏	岡崎市長
顧 問	大 林 市 郎	岡崎商工会議所会頭
理 事 長	伊 藤 弘 子	富士ファイン株式会社
副理事長	小 原 睦	小原建設株式会社
副理事長	加 藤 佳久子	インタラクティブトレーニング in コミュニケーション・ジパッソ
副理事長	山 本 公 徳	岡崎市副市長
常務理事	手 嶋 俊 明	岡崎市社会文化部長
理 事	神 尾 明 幸	岡崎市総代会連絡協議会
理 事	小 原 淳	一般社団法人 岡崎市医師会
理 事	杉 山 薫	岡崎信用金庫
理 事	田 口 竜 也	株式会社三龍社
理 事	寺 部 暁	学校法人安城学園
理 事	服 部 良 男	服部工業株式会社
理 事	天 野 吉 伸	あいち三河農業協同組合
理 事	金 刺 健 太	株式会社ツツイエンターテイメント
理 事	浅 岡 林 平	岡陸タクシー株式会社
理 事	山 口 健	株式会社三菱 UFJ 銀行岡崎支店
理 事	後 藤 宗 利	株式会社マキタ
理 事	鈴 木 研 吾	岡崎学園高等学校
理 事	北 村 隆一郎	愛知労福協岡崎・額田支部
理 事	張 月 美	岡崎中国人協会
理 事	成 瀬 陽 子	国際交流ボランティア
理 事	山 本 純 子	国際交流ボランティア
理 事	黒 川 市 郎	国際交流ボランティア
理 事	北 村 達 哉	株式会社近畿日本ツーリスト中部岡崎支店
理 事	池 田 勝 敏	株式会社スリーエム中部
理 事	天 野 徳 夫	一般社団法人 岡崎パブリックサービス
理 事	伊 東 浄 江	NPO 法人 トルシーダ
監 事	大 村 忍	大村建設株式会社
監 事	大 竹 博	岡崎市会計管理者

岡崎市国際交流協会会則
OKAZAKI INTERNATIONAL ASSOCIATION (OIA)

(名称)

第1条 この会は、岡崎市国際交流協会（以下「協会」という。）という。

(事務所)

第2条 協会は、事務所を岡崎市十王町2丁目9番地 岡崎市役所内に置く。

(目的)

第3条 協会は、現在の多文化共生社会において、様々な国籍の市民がそれぞれの文化を尊重し、誰もが地域の一員として支え合い、広く情報を共有して、心豊かな生活を送ることができるように必要な活動を行う。また、姉妹友好都市を始め国内外の外国人市民との交流を通して、相互理解と親善を深め、岡崎市の国際化を推進し、魅力ある国際都市を構築することを目的とする。

(事業)

第4条 協会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 国際化推進に関する各種事業の計画及び実施
- (2) 国際化推進に関する情報の収集及び提供
- (3) 姉妹友好都市をはじめとする諸外国都市との市民交流の推進
- (4) 市民主体の国際化推進活動の支援
- (5) その他前条の目的を達成するために必要な事業

(会員)

第5条 会員は、第3条の目的に賛同する法人、団体（法人以外の団体で個人事業者を含む。）及び個人とする。

2 会員の資格の取得は、入会手続きが完了したときとする。

3 会員の資格の喪失は、解散、死亡及び会費を納入しないときとする。

(役員)

第6条 協会に次の役員を置く。

- (1) 理事長 1人
- (2) 副理事長 3人以内
- (3) 常務理事 1人
- (4) 理事（理事長、副理事長及び常務理事を含む。） 12人以上30人以内
- (5) 監事 2人

2 役員は、総会において選任する。

3 理事長、副理事長及び常務理事は、理事の互選により定める。

4 監事は、相互に親族その他特別の関係にある者であってはならない。

5 理事及び監事は相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第7条 理事は、理事会を構成して、業務の執行に必要な事項を協議する。

- 2 理事長は、協会を代表し、協会の業務を総理する。
- 3 副理事長は、理事長を補佐して会務を掌理し、理事長に事故があるときはその職務を代理し、理事長が欠けたときは、その職務を行う。
- 4 常務理事は、理事長及び副理事長を補佐し、協会の常務を分掌する。
- 5 監事は、協会の財産の状況を監査する。

(役員の任期)

第7条の2 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠役員又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は、辞任し、又は任期が満了した場合においても、後任者が就任するまで、その職務を行わなければならない。ただし、市、法人又は団体会員の代表者等が役職をもって役員に就任している場合は、後任者が、前任者の残任期間満了時までその職務を行うことができるものとする。

(役員の解任)

第7条の3 役員に役員としてふさわしくない行為のあったときは、理事会において、理事の4分の3以上の同意により解任することができる。

(役員の報酬)

第8条 役員は無給とする。

- 2 役員には費用弁償をすることができる。
- 3 前項に関し必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

(顧問)

第9条 協会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、理事長が委嘱し、理事会に出席して意見を述べることができる。

(総会)

第10条 総会は、会員をもって構成する。

- 2 総会は、毎年1回開催する通常総会及び理事会が必要と認めたときに開催する臨時総会とする。
- 3 総会は、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1) 会則の変更に関する事
 - (2) 事業計画及び予算に関する事
 - (3) 事業報告及び決算に関する事
 - (4) その他理事長が必要と認めた事項に関する事。
- 4 総会の議決を要するもので、緊急を要する場合、その他やむを得ない理由により、総会に付議することができない事項については、理事会の議決をもって総会の議決とみなすことができる。
- 5 前項の議決事項については、次期総会において報告しなければならない。

(理事会)

第11条 理事会は、理事長が必要と認めたとき又は理事の3分の1以上若しくは監事から会議の目的たる事項を示して請求があったときに開催する。

2 理事会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 総会の議決した事項の執行に関する事
 - (2) 総会に付議すべき議案に関する事
 - (3) その他総会の議決を要しない業務の執行に関する事
- (定足数)

第12条 理事会は、構成員の現在数の3分の2以上の出席がなければ開会することができない。

(議長)

第13条 総会及び理事会の議長は、理事長がこれにあたる。

(議決)

第14条 総会の議事は、会議に出席した構成員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

2 理事会の議事は、会議に出席した構成員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(書面表決等)

第14条の2 やむを得ない理由により理事会に出席できない構成員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の構成員を代理人として表決を委任することができる。この場合において、第12条及び前条第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

(資産)

第15条 協会の資産は、会費、補助金、委託金、寄付金及びその他の収入をもってあてる。

(資産の管理)

第16条 資産は理事長が管理する。

(経費の支弁)

第17条 協会の経費は、資産をもってあてる。

(会費)

第18条 会員は協会の会費として、年額につき、法人会員にあっては一口20,000円、団体会員にあっては一口10,000円、個人会員にあっては一口3,000円を納付するものとする。

2 前項の年額の計算期間は、次条に定める会計年度の区分によるものとし、当該会計年度の中途において会員資格の取得があった場合においても、全額を納付するものとする。

(会計年度)

第19条 協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第20条 協会の事務を処理するため、協会に事務局を設け、事務局長その他の職員をおく。

2 事務局の組織及び運営について必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

(委任)

第21条 この会則に定めるもののほか、協会の運営に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、昭和60年6月18日から施行する。

(役員の特例)

2 協会の設立当初の役員は、第6条第2項の規定にかかわらず、別紙役員名簿のとおりとする。

(会計年度の特例)

3 本会の会計年度の始期は、初年度に限り、第21条の規定にかかわらず、会則施行の日とする。

附 則

1 この会則は、昭和63年6月4日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成元年5月27日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成5年6月5日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成14年5月24日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、平成15年6月1日から施行する。

(役員及び評議員の特例)

2 平成15年度当初の役員及び評議員は、第6条第2項及び第8条第2項の規定にかかわらず、別紙役員等名簿のとおりとし、任期は、第7条の2第1項の規定にかかわらず平成17年3月31日までとする。

附 則

1 この会則は、平成16年7月24日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成23年5月16日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成25年5月14日から施行する。

附 則

1 この会則は、平成27年5月16日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、平成29年5月11日から施行する。

(役員任期の特例)

2 平成29年度当初の役員の任期は、第7条の2第1項の規定にかかわらず平成31年6月30日までとする。

岡崎市国際交流協会会員

令和2年7月10日現在

<法人会員>

(50音順)

番号	氏名
1	あいち三河農業協同組合
2	学校法人安城学園
3	糸代製綱(株)
4	(株)稲垣屋
5	(株)イナック
6	(株)太田商店
7	太田油脂(株)
8	岡崎学園高等学校
9	一般社団法人岡崎市医師会
10	岡崎信用金庫
11	岡崎中央魚市場(株)
12	一般社団法人岡崎パブリックサービス
13	(株)岡崎ニューグランドホテル
14	岡陸タクシー(株)
15	小原建設(株)
16	(株)オリバー
17	(株)片岡機械製作所
18	(株)近畿日本ツーリスト中部岡崎支店
19	(有)小久井農場
20	栄屋乳業(株)
21	(株)三龍社
22	(株)JTB三河支店
23	(株)ステイプランナー
24	(株)スリーエム中部
25	(株)ダイナプランニング
26	(株)ツツイエンターテイメント
27	東海光学(株)
28	日本タッパウェア(株)岡崎製作所
29	服部工業(株)
30	光ヶ丘女子高等学校
31	富士ファイン(株)
32	医療法人ほしの眼科
33	(株)マキタ
34	(株)松野製作所
35	(株)三菱UFJ銀行岡崎支店

<団体会員>

(50音順)

番号	氏名
1	愛知県行政書士会岡崎支部
2	愛知労福協岡崎・額田支部
3	岡崎市総代会連絡協議会
4	岡崎市日本中国友好協会
5	岡崎総合書道会
6	NPO法人岡崎まち育てセンター・りた
7	NPO法人ブリッジ・フォー・ピース
8	民政クラブ

<個人会員>

80名

外国人市民コミュニティ等支援

【補助状況】

補助団体数＝ 6 団体

延べ会員数＝157 名 ※複数団体登録者あり（令和2年4月1日現在）

ア 国際交流事業部会 36 名

外国人市民との交流を深めるためのイベント（夏まつり、バーベキューパーティー等）を実施

事業名	実施日	回数	参加者数
家康行列	4月7日	1	31
夏まつり	7月6日	1	70
バーベキューパーティー	10月13日	-	-
多文化共生フェスティバル	2月2日	1	821
カルチャーランチ	4/1, 6/1, 8/24, 11/16, 12/14	5	135
ひなまつり	3月1日	-	-
	計	8	1,057

※バーベキューパーティー（台風のため1回中止、上記の数には含めず）

ひなまつり（コロナウィルスのため1回中止、上記の数には含めず）

イ LICC 日本語教室 43 名

日本語教室の開催による外国人市民への学習支援・指導

事業名	実施日	回数	参加者数
日本語教室（土曜日午前・午後）	-	75	2,218
おしゃべり会	9月7日	1	56
防災講座（土曜日午前・午後）	10月19日	2	78
成果発表会	2月22日	1	69
	計	79	2,421

※日本語教室（コロナウィルスのため4回中止、上記の数には含めず）

ウ りぶら日本語サロン 32 名

日本語教室の開催による外国人市民への学習支援・指導

事業名	実施日	回数	参加者数
日本語サロン（木曜日午前・日曜日午前）	-	87	3,073
実践日常会話の会	6月9日	1	48
防災講座	10/20, 10/24	2	45
成果発表会	2月2日	1	64
	計	91	3,230

※日本語サロン（コロナウィルスのため6回中止、上記の数には含めず）

エ 人材育成部会 10 名

英語による外国文化の紹介、小中学校出前講座の実施による外国文化の紹介等

事業名	実施日	回数	参加者数
学校出前講座 (R2 を念頭に、会員と国際課で打合)	11 月 1 日	1	12
マンスリーイングリッシュサロン	5/5, 6/2, 7/7, 9/8 10/6, 11/24, 1/5, 2/16	8	377
	計	9	389

オ 外国人のための日本語講座の会 9 名

六ツ美市民センターにおける日本語教室の開催

事業名	実施日	回数	参加者数
日本語講座	-	39	617
防災教室	10 月 26 日	1	26
茶道教室	11 月 16 日	1	29
中国料理の会	2 月 2 日	1	25
	計	42	697

※日本語講座（コロナウィルスのため 2 回中止、上記の数には含めず）

カ おかざきニュース 27 名

多言語情報紙の発行

事業名	実施日	回数	参加者数
多言語情報紙発行 (英語 350 部、ポルトガル語 350 部、中国語 300 部、ベトナム語 100 部)	-	12	-
国彩幸流会	12 月 20 日	1	50
	計	13	50

※配布場所：小中学校、保育園、高校、市民病院、子美博、シビックセンター、LICC、
シビコ、りぶら、ヤマサ、西三河各国際交流協会



岡崎市国際交流協会

〒444 - 8601

岡崎市十王町2丁目9番地

岡崎市役所国際課内

TEL : 0564 - 23 - 6644

FAX : 0564 - 23 - 6667

E - mail : kokusai@oia1.jp

URL : <http://oia1.jp>

2020.7.10発行

